

| | | | | | | | |
|------|--------|------|----|------|---|------|------|
| 科目名 | 心理学概論Ⅱ | | | | | 単位 | 2.0 |
| 担当教員 | 石牧 良浩 | | | | | | |
| 授業形態 | 講義 | 開講期間 | 後期 | 配当年次 | 1 | 授業番号 | 4602 |

●授業のテーマ

心のしくみを理解する。

●到達目標

心理学の基礎的な概念を学ぶ。心理学の各分野に共通する幅広い知識を得ることで教養を深めるのと同時に、心理学の研究法・応用法についても学ぶ。

●学習内容(授業概要)

私たちはふだん何気なく「心」という言葉を使うが、その割に心の明確な定義、意味が多くの人に理解されているかといえば、その限りではないようだ。本講では人間の心の働きについて大まかに説明する。そして心の働き（我々がどのように物事を捉え、考え、感じ、行動しているのか）について理解することを目指す。前期の「心理学概論Ⅰ」を受け、発達、性格、臨床、社会の各分野について解説し、より幅広く人の心について理解することを目指す。

最近の考え方・資料などを用いて、できるだけわかりやすく、興味深い内容の講義にしたいと考える。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション
2. 発達① 人間発達のしくみ
3. 発達② 発達段階
4. 発達③ 発達課題
5. 性格① 性格とは
6. 性格② 性格に関する理論
7. 性格③ 性格形成の要因
8. 臨床① 心の健康とは
9. 臨床② ストレスとストレッサー
10. 臨床③ 心の病
11. 臨床④ 心理検査と心理療法
12. 社会① 社会的認知
13. 社会② 対人魅力、社会的態度
14. 同調と服従・集団心理
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業のテーマごとに、テキストで調べておくこと。講義後は、授業の内容を読み返し、理解を深めること。

●成績評価方法・基準

平常点 30 点・学期末試験 70 点の総合評価

●テキスト（必携）

「現代心理学の基礎と応用—人間理解と対人援助—」柴垣正光・目黒達哉編

出版社：樹村房

販売先：生協

●参考文献／その他

講義中にプリントを配布する。プリントを綴じるためのファイルを各自用意すること。

●履修上の注意

講義時に指示。

講義計画は変更が生じる場合があるので了承されたい。